

ちが 違うニャーン！

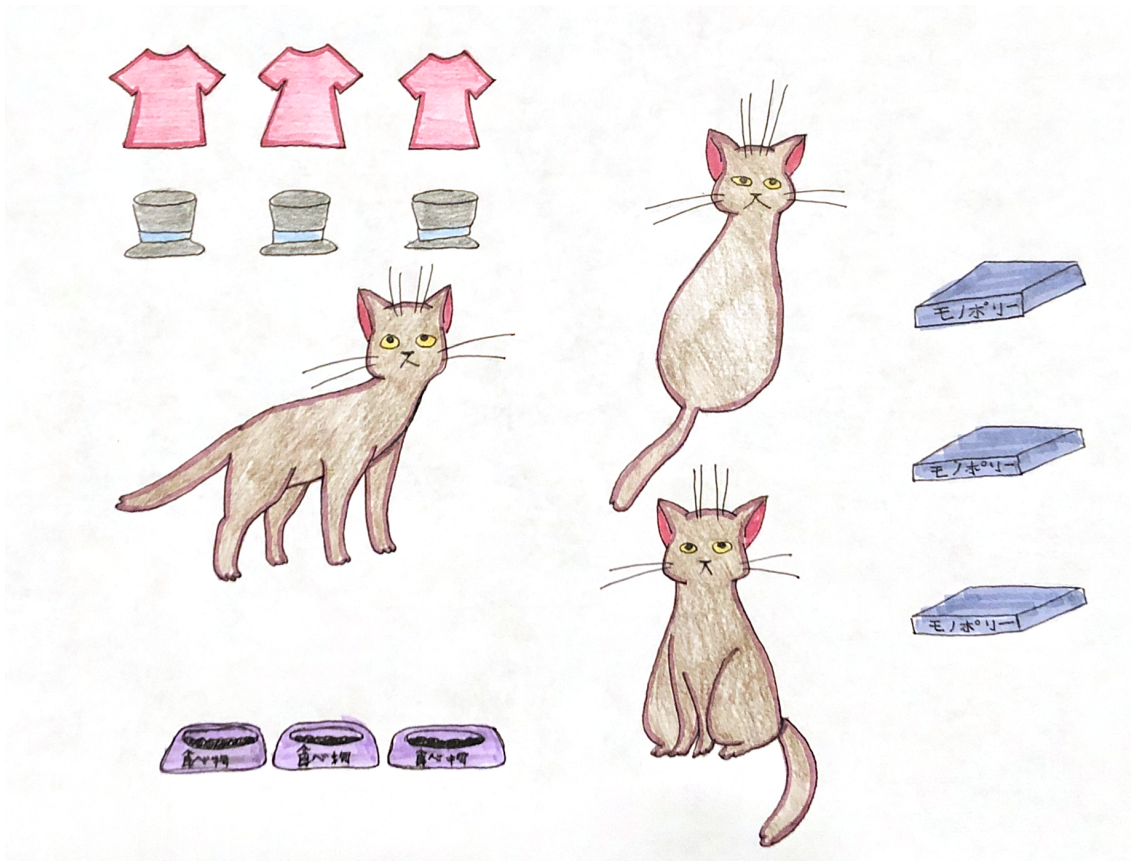


お話・絵：エリアナ・レーノルド（ブラウン大学 日本語２年生）
Story & Illustrations: Elliana Reynolds (Brown University)

とお はな と ち ねこ むら ねこ むら なんぜんびき ねこ
遠く離れた土地に、猫の村があります。その猫の村には、何千匹もの猫

す ねこ すがた かんが かた おな ねこ
が住んでいて、ほとんどの猫は 姿 も 考 え 方 も 同 じ で し た 。 こ れ ら の 猫 は

おな け いろ おな ふく き おな た もの た おな
同じ毛の色で、同じ服を着、同じ食べ物を食べ、同じゲームをしました。



ある日、別の場所から 勇 という名前の猫が来て、自分で家を建てまし

た。でも、勇 は他の猫とは違っていました。毛の色が違っていて、違

った服を着て、違った食べ物を食べて、そして、違ったゲームをしまし

た。



ほか ねこたち ふ かい かん いさむ こう どう ほか ねこ
他の猫達はこれを不快に感じました。 勇 の行動は他の猫をおこらせま

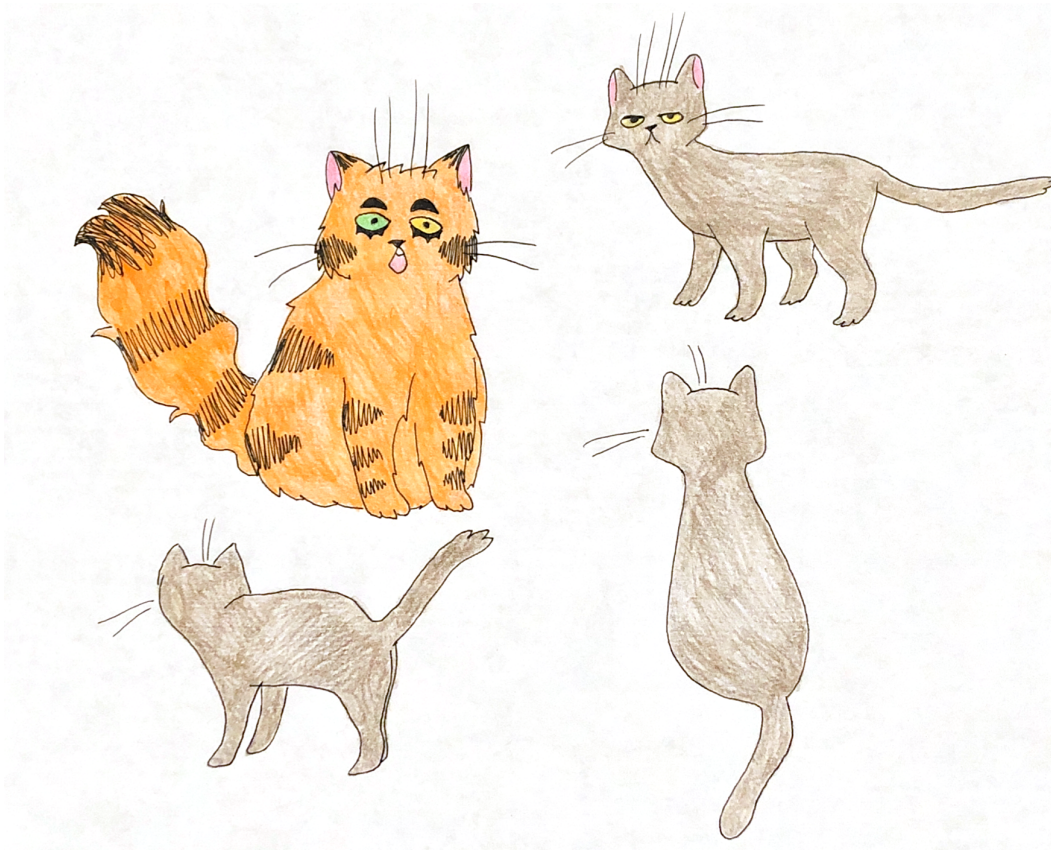
した。ほか ねこ ちが ま ちが
した。他の猫にとって、違うことをしているのは間違っているのです。だ

から、ある日、ほか ねこたち いさむ いえ たず いさむ い
から、ある日、他の猫達は 勇 の家を訪ねました。そして、 勇 に言ったの

です。いさむ じ ぶん は ちが こう どう
です。「 勇 さんは自分を恥じるべきです。みんなと違う行動をするべき

ではありません。わ たいせつ おな こう どう
ではありません。和を大切にするために、同じように行動するべきで

す。」

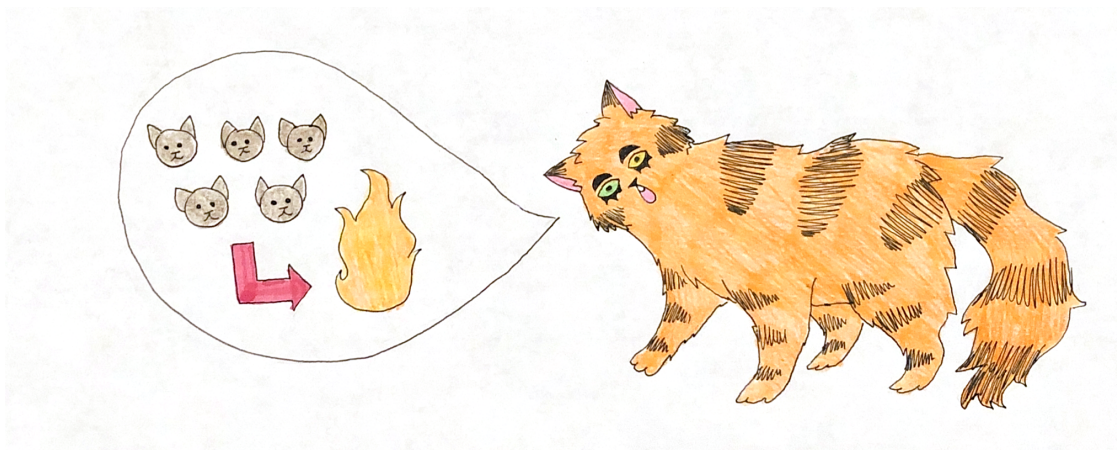


しかし、^{いさむ} 勇 はそれが間違っていると思いました。^{ま ちが} 静かに他の猫を見て、

^{かれ} 彼らに言いました。^い 「みんなが同じように ^{おな} 考 え て、^{かんが} 同じことをしたら、^{おな}

^{せ かい} 世界には楽しみがないだろう。それに、そんなふうだったら、^{たの} 悪い結果に ^{わる} ^{けっ か}

なるかのうせいがあるんだよ。」そして、^{いさむ} 勇 は続けました。^{つづ}



たと ほか ねこ はし かわ
「例えば、他の猫が橋から川にとびこんでいたら、およげなくても、ジャ

ンプするかい。」

ほか ねこ たまご た たまご
「他の猫が卵を食べたら、卵アレルギーがあっても、まだ卵を食べる

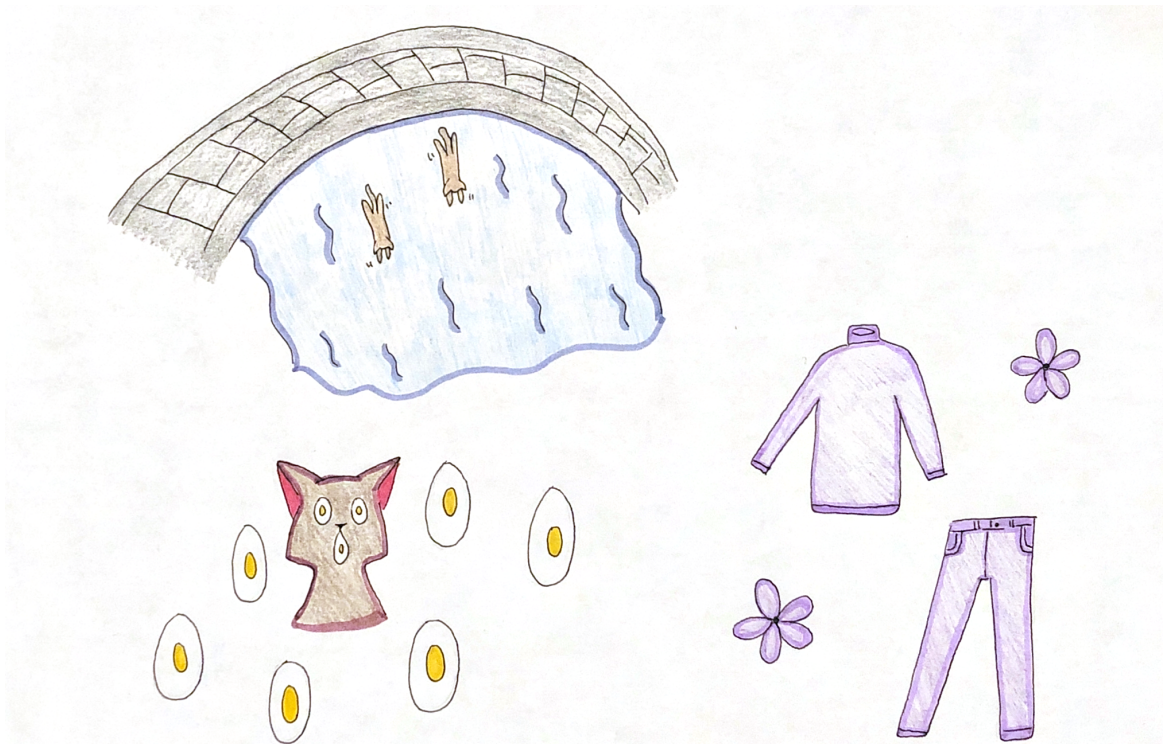
かい。」

ほか ねこ むらさきいろ ふく き むらさきいろ
「他の猫が紫色の服を着たら、紫色がきらいでも、その服を着るか

い。」

いさむ れい あ ほか ねこ り かい はじ
こうして勇がいくつかの例を挙げていくうちに、他の猫たちは理解し始

めました。いさむ さんせい ねこ
めました。勇に賛成する猫さえいました。



「じゃ…、みんなが^{ちや}お^の茶を飲んでいて、でも、^{わたし}私^{ちや}はお^{きら}茶が嫌いだった

ら、ジュースを^の飲んでもいいですか。」一匹^{いっぴき}の^{ねこ}猫^{しつもん}が質問しました。

「もちろん！」^{いさむ}勇^{こた}は答えました。

「ああ、すごい！」^{おお}多^{ねこ}くの^い猫^いが言いました。「^{ちが}違^{わる}っているのは悪くないか
もしれません。」



とつぜん、^{くう き}空気が^か変わりました。^{つよ}強い^{かぜ}風がふいて、^{ねこたち}猫達をかこみまし

た。^{ぜん ぶ}全部の^{ねこ}猫が^{ちが}違う^{いろ}色になって、^{ちが}違う^{ちが}サイズになりました。みんながおた

がい^みを見ている^{あいだ}間、^{だれ}誰の^{かお}顔にも^{おそ}恐れも^{いや}嫌そうな^{かん}感じもありませんでし

た。^か代わりに、みんなの^{かお}顔は^{しあわ}幸せとプライドでいっぱいでした。



これらの^{ちが}違いがなければ、^{わたし}私たちは^{いろいろ}色々な^{かんが}考え方を^{かた}することはできません。そして、^{わたし}私たちの^{こころ}心は^{おお}大きく、^{つよ}強くなりません。より^よ良い^{しゃかい}社会にするために、^{わたし}私たちは^{ひとりひとり}一人一人の^{ちが}違いを^う受け^い入れるべきです。そうなた時にだけ、^{わたし}私たちに^{しゃかい}社会を^{ちから}よくする^{あた}力が与えられるのです。

(1420 字)



*勇（「いさむ」）という^{なまえ}名前は、「勇氣（ゆうき= bravery; courage）」の

「勇（ゆう）」を^{つか}使っています。